

令和3年度きのくにコミュニティスクール推進ミニフォーラム 開催要項

- 1 テーマ 「できるときに！できることを！できるだけ！」
～読書を切り口にしたコミュニティ・スクールの可能性～
- 2 趣 旨 「ふるさとの未来を託せる子供を育てる」というゴールに向かって、それぞれの立場から“今”何ができるのか、学校・家庭・地域が連携・協働できる“しかけ・きっかけ・声かけ”について、関係者が一堂に会し学び合う。
- 3 主 催 和歌山県教育委員会
- 4 日 時 令和3年7月3日（土）13時20分～16時30分（12：50受付）
- 5 会 場 有田市民会館 紀文ホール
有田市箕島 46 TEL 0737-82-2626
- 6 参加対象 学校図書館ボランティア、読み聞かせボランティア、教職員、学校運営協議会委員、教育委員会職員、共育コミュニティ関係者、公民館職員、家庭教育支援員、PTA関係者 等
- 7 日 程
 - (1) オープニング（13:20～13:50） 「絵本の朗読とやさしい音色」 メリーチューン
 - (2) 開 会 （13:50～14:00） 主催者挨拶 和歌山県教育委員会
 - (3) 基調講演 （14:00～15:00）
「県民の読書文化を創る『きのくにコミュニティスクール』」
きのくにコミュニティスクール推進協議会 会長 藤田 直子 氏
 - (4) 講 演 （15:10～15:50）
「子どもと絵本をつなぐまちづくり」
有田川町地域交流センターALEC センター長 杉本 和子 氏
 - (5) ミニパネルディスカッション（15:50～16:30）
コーディネーター：藤田 直子 氏(きのくにコミュニティスクール推進協議会 会長)
パネリスト：伊藤 松枝 氏(和歌山県CSマイスター、那智勝浦町絵本の会「よむよむ」代表)
高城 正光 氏(海南市立海南中学校運営協議会 会長)
土田 淳子 氏(橋本市共育コーディネーター)

8 その他

当日は、マスクの着用をお願いします。また、受付時、検温に御協力をお願いします。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため半日開催とし、参加人数を縮小して実施します。
新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催を中止または内容を変更する場合があります。

9 参加申し込み、問い合わせ

別紙様式により、令和3年6月25日(金)までにFAXまたはメールにて送信ください。

【担当】(県)生涯学習課地域教育班 木下 TEL:073-441-3725 FAX：073-441-3724

E-Mail:kinoshita_h0023@pref.wakayama.lg.jp